



2024年 8月 7日
第24号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第25号



研修を通じたテンポラリースタッフに対する脅迫や買収行為
およびJR東労組に対する誹謗中傷を止め、公平・公正な
過半数代表者選出と世間に恥じない真っ当な研修を行い、
安全第一の職場を求める緊急申し入れ3期日目(8月5日)その2

あなたは既に狙われているかも

会社の行事や副長からの他に



※会社回答や告発によって明らかになったことを基に作成した「安全研修」で用いられたスライドの再現

組 合	会 社
このスライドが意図しているものは何か。	テンポラリースタッフは若い社員が多いため、世の中において起きうる事例を紹介したスライド。一般論として注意喚起を行った。
「狙われている」というのはどういうことか。	世の中いろんな勧誘がある中で、そういった方から狙われるということ。一般論的なところでの注意喚起。
「会社の行事」ということも書いてある。「副長」ということもあるので、いわゆる社内のことと捉えるが。	情報が混在している中で、意図としては一般論と言いつつも、「会社の中のことでないか」と捉え兼ねられないところでは貴側の主張もしっかりと受け止めていく。
このスライドを見て「社外のことも含めます」と言われても一般論とはならない。	作成者の意図としては一般論だが、 <u>貴側が言う通り、スライドを並べていく中で、「何か特定の組織を意図しているんじゃないか」というところは、会社も貴側の主張をしっかりと真摯に受け止めなければならない。</u>
30分程度の講義でスライドが羅列されているので、ストーリー性を含めて、労働組合・JR東労組を「特定の組織」として注意喚起しているというように認識せざるを得ない。	研修全体のスライドを見る中で、「適切」「相応しい」と必ずしも言えるのかということ、 <u>貴側の主張の通り、相応しくない部分もある。そこは会社としても受け止めていく。</u>
会社として研修が目的に沿ったものだったのか。	<u>全体的にスライドを並べてみると、やはり一部相応しくないところもあった。そこは会社として認識している。</u>
他の研修では使用していないということだが、今後使用することはないということではどうか。	<u>このスライドは今後使用しない。</u>



会社は「一般論」で逃げるも、スライドを並べると研修として「相応しくない」と認めざるを得なかった！
職場からのたたかいでチェック機能を果たし、安全で安心して働ける職場を取り戻そう！！